

平成29年度 島根県後期高齢者医療広域連合 当初予算概要

【予算編成の基本的な考え方】

- ① 医療費を的確に見込むとともに、ジェネリック医薬品の利用促進、柔道整復療養費の二次点検の実施等により、医療費の適正化につなげる。
- ② 医科健診の受診率の向上、歯科口腔健診の拡充など、市町村・関係団体と連携し、地域実情に即した保健事業を推進する。
- ③ 引き続き事務事業の見直しを行い、市町村事務費負担金の抑制に努める。

【一般会計】歳出

(単位：千円)

	29年度予算額	28年度予算額	増減額
議会費	394	348	46
総務費	154,411	150,859	3,552
民生費	258,585	307,376	△48,791
予備費	1,000	1,000	0
合計額	414,390	459,583	△45,193

主な歳出

(対前年)

派遣職員人件費等負担金	130,000千円	(△2,000千円)
各種システム保守・新規導入等委託料	11,989千円	(5,660千円)
電算システム運営経費	114,717千円	(△58,266千円)
特別会計繰出金	130,684千円	(△2,931千円)

【後期高齢者医療事業特別会計】歳出

(単位：千円)

	29年度予算額	28年度予算額	増減額
総務費	138,999	123,984	15,015
保険給付費	111,397,861	107,904,450	3,493,411
県財政安定化基金拠出金	44,857	44,942	△85
特別高額医療費共同事業拠出金	35,100	30,100	5,000
保健事業費	414,107	417,839	△3,732
基金積立金	4,049	5,744	△1,695
公債費	5,261	5,261	0
諸支出金	8,766	7,680	1,086
合計額	112,049,000	108,540,000	3,509,000

主な歳出

(対前年)

国保連委託事業	73,394千円	(△4,308千円)
医療費適正化事業	3,876千円	(155千円)
療養給付費(葬祭費・審査手数料を除く)	110,880,103千円	(3,489,055千円)
健康診査事業	363,036千円	(2,817千円)

平成29年度一般会計当初予算内訳

(単位：千円)

・本年度当初予算額	414,390	
・前年度当初予算額	459,583	
・対前年度増減額	△45,193	(対前年度増減率△9.8%)

【歳出】		本年度予算	[前年度予算]
1 款 議会費		394	[348]
①議員費用弁償及び会場使用料等			
2 款 総務費		154,411	[150,859]
①市町村派遣職員人件費等負担金(18名)	(130,000)		[132,000]
②情報公開・個人情報保護審査会委員報酬	(56)		[112]
③各種システム保守・新規導入等委託料	(11,989)		[6,329]
④事務室等使用料	(6,348)		[6,412]
⑤その他一般管理経費	(5,881)		[5,869]
⑥選挙管理委員報酬及び費用弁償	(27)		[27]
⑦監査委員報酬及び費用弁償	(110)		[110]
3 款 民生費		258,585	[307,376]
①電算処理システム管理・運営委託料	(37,248)		[37,223]
②電算処理システム関連機器保守等委託料	(42,164)		[42,371]
③電算処理システム関連機器等改修委託料	(0)		[500]
④番号制度電算システム経費	(13,184)		[778]
⑤電算処理システム関連機器等リース料	(7,089)		[64,273]
⑥ネットワーク回線使用料	(26,665)		[26,665]
⑦システム消耗品費	(1,551)		[1,951]
⑧後期高齢者医療事業特別会計繰出金	(130,684)		[133,615]
4 款 予備費		1,000	[1,000]
【歳入】			
1 款 分担金及び負担金(市町村事務費負担金)		414,333	[459,572]
3 款 繰越金		1	[1]
4 款 諸収入(預金利子ほか)		56	[10]

平成29年度 後期高齢者医療事業特別会計 当初予算内訳


(単位：千円)

・本年度当初予算額	112,049,000	
・前年度当初予算額	108,540,000	
・対前年度増減額	3,509,000	(対前年度増減率3.2%)

【歳出】		本年度予算	[前年度予算]
1 款	総務費	138,999	[123,984]
	① 国保連委託事業	(73,394)	[77,702]
	② 各種通知・医療証等事務費	(19,140)	[17,099]
	③ レセプト管理システム運営経費	(2,604)	[2,604]
	④ 医療費適正化事業費	(3,876)	[3,721]
	⑤ 広報等事業費	(20,046)	[3,245]
	⑥ 賦課徴収に係る事務費ほか	(19,939)	[19,613]
2 款	保険給付費	111,397,861	[107,904,450]
	① 療養給付費	(109,447,009)	[106,086,729]
	② 療養費	(421,228)	[396,151]
	③ 移送費	(700)	[700]
	④ 高額療養費	(798,141)	[796,132]
	⑤ 高額介護合算療養費	(213,025)	[111,336]
	⑥ 葬祭費	(231,450)	[229,500]
	⑦ 現物給付レセプト審査支払手数料	(283,364)	[280,975]
	⑧ 療養費等審査手数料	(2,944)	[2,927]
3 款	県財政安定化基金拠出金	44,857	[44,942]
4 款	特別高額医療費共同事業拠出金	35,100	[30,100]
5 款	保健事業費	414,107	[417,839]
	① 健康診査事業費	(363,036)	[360,219]
	② 健康診査データ管理事業	(11,609)	[11,544]
	③ 健康相談・健康教育事業	(4,743)	[4,775]
	④ 健康づくり事業	(34,719)	[41,301]
6 款	基金積立金 (基金預金利子の積立)	4,049	[5,744]
7 款	公債費 (一時借入金利子)	5,261	[5,261]
8 款	諸支出金 (保険料還付金ほか)	8,766	[7,680]

【歳入】	本年度予算	[前年度予算]
1 款 市町村支出金	17,968,207	[17,434,878]
Ⓑ ① 保険料等負担金（現年分、保険基盤安定分）	(8,803,821)	[8,573,871]
② 保険料等負担金（滞納繰越分、延滞金分）	(174,551)	[159,000]
③ 療養給付費負担金	(8,989,835)	[8,702,007]
2 款 国庫支出金	38,980,793	[37,909,701]
① 療養給付費負担金	(26,969,506)	[26,106,020]
② 高額医療費負担金	(479,794)	[404,337]
③ 普通調整交付金	(10,773,309)	[10,447,439]
④ 特別調整交付金	(61,120)	[49,157]
⑤ 保健事業費補助金（健康診査事業分）	(77,156)	[74,765]
⑥ 特別高額医療費共同事業費補助金	(7,000)	[7,000]
⑦ 後期高齢者医療制度事業費補助金	(3,863)	[2,135]
Ⓒ ⑧ 高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	(609,045)	[818,848]
3 款 県支出金	9,469,629	[9,106,344]
① 療養給付費負担金	(8,989,835)	[8,702,007]
② 高額医療費負担金	(479,794)	[404,337]
4 款 支払基金交付金（現役世代からの支援金）	44,690,386	[43,311,307]
5 款 特別高額医療費共同事業交付金	13,475	[13,475]
6 款 財産収入（基金預金利子）	4,049	[5,744]
7 款 繰入金	849,437	[685,006]
① 一般会計繰入金	(130,684)	[133,615]
Ⓐ ② 医療給付費準備基金繰入金	(713,492)	[546,130]
③ 一時借入金利子支払基金繰入金	(5,261)	[5,261]
8 款 繰越金	1	[1]
10 款 諸収入（第三者納付金ほか）	73,023	[73,544]

～平成29年度の医療給付費準備基金繰入金（保険料不足額）について～

医療給付費準備基金繰入金 (H29 保険料不足額)	保険料収納必要額	保険料等負担金 (現年, 保険基盤安定)	臨時特例交付金 (保険料特例軽減補填分)
Ⓐ 713,492 千円	= 10,126,358 千円	- Ⓑ 8,803,821 千円	- Ⓒ 609,045 千円
			
{ 医療に係る費用額の計 111,837,910 千円 - 公費負担等の収入額の計 101,711,552 千円 }			